

2023年 高島屋の福袋

“最先端の技術でつくられた未来の空間”

スフィア

「Sphere」3Dプリンターハウス 福袋

～屋内を彩る家具・アイテムが自由に選べるオプション付き！～

高島屋では、2023年1月2日の初売りの目玉企画として「Sphere(スフィア)」3Dプリンターハウス 福袋」を販売致します。セレブレーションムードの高まる新年に、お客様への感謝の気持ちを込めて、テクノロジーの進化によって夢や憧れをより身近に手が届きやすくなった今、世界的にも注目を集める3Dプリンター技術によって、“リッチなグランピング”“自分だけの趣味の離れ小屋”“My ワークーション部屋”などが実現できる「福袋」として企画いたしました。

■販売価格：税込3,300,000円(1棟)

■販売台数：1棟限定【抽選販売】

■応募店舗：高島屋各店

■応募期間：2023年1月2日(月・振休)から

※応募店舗は、日本橋、新宿、玉川、立川、横浜、大宮、柏、高崎、岐阜、大阪、堺、泉北、京都、洛西、岡山、計15店舗



©Clouds Architecture Office

※画像はイメージです

3Dプリンターによる最先端の技術で作られた、“未来の空間”

3Dプリンターのメリットを最大限生かした“未来の住宅デザイン”を形にした「Sphere(スフィア)」は、一般住宅とは異なり、ご自身の敷地内にわずか24時間で施工可能(※)な約10平米のタイニーハウス(小屋)として設置することができます。(※)造成工事や基礎工事等の時間は除きます

近未来的なデザインは世界的に有名なアメリカ・ニューヨークの曾野正之「Clouds Architecture Office」が行い、設計は国内外のコンソーシアム企業約140社と共同開発を行った世界最先端の家として注目を集めています。このたび、高島屋の福袋に、「Sphere(スフィア)」屋内を彩る家具やアイテムが自由に選べるオプションをセットにした特別企画として登場しました。最先端の技術でつくられた、未来の空間で“次世代の暮らし方”をお楽しみください。

【スペック】

- 面積:約 10 平米 (※高さ 約 3.9m) ※必要最低面積 30 平米
 - 構造形式は、鉄筋コンクリート造(RC 造)
 - 構造躯体は、日本よりも厳しいと言われるヨーロッパ基準の断熱性能をクリアし、リブ補強がされた 2 重構造の設計。
 - 球体の形状により、物理的にも強い設計構造。耐震強度は、駅や庁舎、スタジアムやホテルなど大小様々な規模の建築物を手がけ、多くの受賞歴を持つ(株)KAP が構造設計を行っています。
- ※「Sphere」屋内での電力使用は可能ですが、水回りの使用(水道工事の対応)はできません。

【特徴】

- 3D プリンターのメリットを最大限生かし、住宅問題(人手不足や建築コストの上昇、ウッドショック問題など)はもちろん、脱炭素化(資材輸送のエネルギー消費量の削減による CO2 削減)、廃棄量(建築資材)の減少といった課題解決にも貢献。
 - 最先端のロボティクスを用いた 3D プリンターを使用し、24 時間以内に施工が可能です。
- ※造成工事や基礎工事などの整地時間を除きます。(造成工事、基礎工事の費用は含まれておりません。別途費用がかかります。)

【納品・引き渡しについて】

- 納品予定は 2023 年 2 月 (当選されたお客様とご相談のうえ、引き渡しをさせていただきます。)
- 2023 年 1 月中旬までに抽選、当選者にご連絡 (ご連絡をもって当選発表とさせていただきます。)

【ご留意点】

- 設置場所(都市計画区域等)によって、建築確認申請が必要な場合がございます。その場合は、別途建築確認申請の費用(実費)がかかる場合がございます。
- 設置場所の環境(極小地・全面道路がクレーンの搬入ができない場所等)によって、設置ができない場合がございます。
- 施工にあたっては、当選者とセレンディクス(株)の直接契約となります。
- 詳細は後日、高島屋のホームページ等でお知らせいたします。
- いずれも予定です。一部内容が変更になる場合がございます。
- この内容は、福袋のために特別に企画されたものです。

自分だけの趣味の離れ小屋として



リッチなグランピングとして



©Clouds Architecture Office

セレンディクス株式会社 会社概要

CEO : 小間 裕康
(Sphere 事業部) COO : 飯田 国大
設立年月 : 2018 年 8 月 3 日
資本金 : 155,200,000 円(資本準備金含)
所在地 : 〒662-0011 兵庫県西宮市甲陽園目神山町 1 番 1 号
〒657-0836 兵庫県神戸市灘区城内通 2-1-26(管理本部)
Sphere プロジェクト研究所 : 大分県日田市天瀬町塚田 749
事業内容 : 世界最先端の Next House 3D プリンターを使用した住宅開発
URL <https://serendix.com>

日本初の 3D プリンター住宅メーカー。世界最先端の家「Sphere」はオープンイノベーションで研究開発を進めており、開発コンソーシアムの参加企業は既に 140 社(2022 年 10 月現在)を超えています。セレンディクスは設計・開発に特化し、出力 3D プリンターは海外のメーカーとの協業、住宅施工は住宅施工会社との協業で行う「水平分業」の住宅づくりを実現。「Sphere」のデザインは、世界的に有名なアメリカ・ニューヨークの曾野正之「Clouds Architecture Office」が行い、設計は日本・米国・オランダ・中国のコンソーシアム企業との共同開発で行いました。断熱基準はヨーロッパ基準による壁面 2 重構造、さらに日本の耐震基準をクリアする世界先端の技術が詰まっています。

- 2018 年 8 月、“世界最先端の家で人類を豊かにする”を理念に掲げ創業。
- 2019 年 1 月、世界最先端の家(Next House)を創るプロジェクトをスタート。
- 2022 年 3 月、愛知県小牧市の百年住宅株式会社(工場内)にて、日本初となる 3D プリンター住「Sphere」が完成。24 時間以内で施工完了。
- 2022 年 2 月コンソーシアム参加企業向けに実証実験用として世界最先端の家「Sphere」3D プリンター住宅(10 平米モデル)の先行予約を開始。
- 2022 年 10 月、「Sphere」3D プリンター住宅(10 平米モデル)の一般販売を開始。
- 2022 年冬に、一般住宅に対応した「Fujitsubo」3D プリンター住宅(49 平米モデル)のプロトタイプが完成予定。
- 2023 年春に、一般住宅に対応した「Fujitsubo」3D プリンター住宅(49 平米モデル)の発売を予定。

「Sphere」(スフィア)の使用イメージ

シアタールームとして



趣味の部屋として



My ワークーション部屋/リモート部屋として



以上